

東京電力（株）福島第一原子力発電所 1～4号機の廃止措置等に向けた
研究開発計画に係る国際シンポジウムの開催について

平成24年2月27日
政府・東京電力中長期対策会議
研究開発推進本部・事務局

1. 目的

- ・東京電力（株）福島第一原子力発電所 1～4号機の廃止措置等に向けた研究開発計画において取り組む課題及び対応の方向について国際的な情報発信を行う。
- ・関連分野における知見・経験を有する国内外の有識者・専門家の参加を得て、これら課題及び対応の方向について討議を行い、技術的な提案・アドバイスを含め国内外の関係機関からの協力を得られる体制作りを目指す。

2. 日時・場所

- ・日時： 3月14日（水）9：00～18：00
- ・場所： 大手町・サンケイプラザ

3. プログラム（案）

9:00～ 開会セッション

9:05～ 開会挨拶

- ・北神 圭郎 経済産業大臣政務官
(政府・東京電力中長期対策会議 研究開発推進本部長)

9:15～ 講演：中長期ロードマップ及び研究開発計画の概要

- ・朝日 弘 経済産業大臣官房審議官（エネルギー・環境担当）

9:30～ セッション①：燃料デブリ取り出しに向けた機器・装置開発

9:30～ 講演1：燃料デブリ取り出し準備に向けた現場の状況と技術的知見へのニーズ
(ビデオ・プレゼンテーション含む)

- ・鈴木 俊一 東京電力技術開発研究材料技術センター所長

9:50～ 講演2：燃料デブリ取り出し準備に係る遠隔操作等機器・装置開発における課題
(技術カタログ公募も含む)

- ・行則 茂 東芝原子力福島復旧技術部プロジェクト技術主幹
- ・木下 博文 日立GEニュークリア・エナジー原子力設計部担当部長

(10:20~10:35 コーヒー・ブレイク)

10:35~12:05 パネル討論

(モデレータ)

・浅間 一 東京大学大学院工学系研究科教授

(パネリスト)

・田所 諭 東北大学大学院情報科学研究科教授
(NPO法人国際レスキューシステム研究機構会長)

・Raja Chatila Universite Pierre and Marie Curie (PARIS VI)

・Robin Murphy Texas A&M University

・Chuck Negin Project Enhancement Corporation

・上記の他、海外専門家の参加を調整中

(12:15~13:15 ランチ・ブレイク)

13:15~ セッション②：燃料デブリ取出しに向けた分析と基盤的研究開発

(状況把握・解析、燃料デブリ処理)

13:15~ 講演1：燃料デブリ取り出しに向けたロードマップと課題

(炉内の燃料デブリ状況把握のための解析コード改良に係る研究計画等)

・山中 康慎 東京電力原子力設備管理部原子炉安全技術グループマネージャー

13:40~ 講演2：燃料デブリ処理に係る研究計画

・鷲谷 忠博 日本原子力研究開発機構次世代原子力システム研究開発部門

14:00~15:30 パネル討論

(モデレータ)

・山名 元 京都大学原子炉実験所教授

(パネリスト)

・岡本 孝司 東京大学大学院工学系研究科教授

・Matt Cole S. A. Technology

・Victor Teschendorff GRS (独)

・上記の他、海外専門家の参加を調整中

(15:30~15:45 コーヒー・ブレイク)

15:45~ セッション③：放射性廃棄物処理・処分

15:45~ 講演1：放射性廃棄物処理・処分に関するロードマップと課題

・石川 真澄 東京電力原子燃料サイクル部部長 (廃棄物担当)

16:05~ 講演2：放射性廃棄物処理・処分に関する基盤研究

- ・山岸 功 日本原子力研究開発機構原子力基礎工学研究部門

16:30～18:00 パネル討論

(モデレータ)

- ・朽山 修 原子力安全研究協会処分システム安全研究所長

(パネリスト)

- ・Matt Cole S. A. Technology
- ・Greg Eidam Bectel
- ・Claudio Pescatore OECD/NEA事務局
- ・IAEA事務局 (調整中)
- ・上記の他、海外専門家の参加を調整中

18:00～ 閉会

4. 備考

参加案内は、2月末日に経済産業省Webページ等において案内開始

(以上)